

第 93 回国際キワニス年次総会オーランド大会

日時： 2008 年 6 月 25 日（水）～28 日（土）

場所： 米国フロリダ州オーランド市 Orange County Convention Center

参加者： 約 5,000 名、内代議員約 2,600 名 日本からは 13 名（内ゲスト 4 名）

開会式・閉会式

パレード、パフォーマンスが入り賑やかに行われた。



代議員大会

① 役員選挙

次の期の会長は次期会長（President-Elect）が、次期会長には副会長が昇格するので実質的に選挙が行われるのは副会長（Vice-President）、今回は 5 名の立候補があり、決選投票の結果、ワシントン州 Auburn クラブの Sylvester “Syl” Neal が当選。

Region V 選出の国際理事にはベルギーの Robert Vande Rievriere が、Region I（米国）選出の国際理事 3 名も無投票で選ばれた。この結果来期の国際キワニス役員は、Donald R. Canaday 国際会長、Paul G. Palazzolo 次期国際会長、Dave Curry 前国際会長、Sylvester Neal 国際副会長の 4 名と、CEO、新任理事 5 名を含む 15 名の国際理事、および各地区ガバナーで構成されることになる。



会議場



日本地区代議員席

② 規約改正

9 項目の改正案が提案されていたが、このうち 3 項目は提案撤回、4 項目（クラブ役員の 2 年任期の容認、副ガバナーの 2 年任期の容認、クラブ選挙での電子投票の容認、国際役員選挙の効率化）は承認、2 項目（同一地区からの国際理事と他の国際役員との並立の容認、キワニスマークの利用規制緩和）は否決された。

③ 大会決議

キワニスにおける多様性を強調する決議が採択されたが、多様性を意味する「diversity」という単語が「inclusiveness」に改められた。「diversity」はネガティブな印象を与えるとの理由。



2008-09 国際理事会メンバー



小田新理事

④ 基調講演

ジョージア大学学長 Michael Adams (Circle K 出身)、TV 番組「セサミストリート」の出演者 Sonia Manzano による基調講演、Circle K 国際会長 Amanda Badali、Key Club 国際会長 Grant Lin に対する公開インタビューが行われた。

⑤ Distinguish Districts の表彰

2006-2007 年の “Distinguish District” として日本地区も他の 13 地区と共に表彰され、菅野前ガバナー、栗山前事務総長に記念品が贈られた。

フォーラム

大会会場では延べ 26 のフォーラムが開催され、キワニス・クラブの運営、会員増強、クラブ新設等のテーマでレクチャーがおこなわれ、大会参加のキワニス会員の教育、訓練の場となっている。

展示

広大な展示ホールが設けられ、数十のブースが開設されていた。日本地区はミキ Cunat 率いる米国、ノルウェーと共にキワニス・ドール活動のブースを設けてドールの展示、パネル展示を行ったほか、寄金と引換にドールのキットや型紙の配布をおこなった。また、ブース近くにテーブルを設け、実際にドール作り（綿詰め作業）を行い、大きな反響を得た。



ASPAC 役員会

この機会に ASPAC 役員会が開かれ、①国際キワニス本部で計画中の会員データベース立ち上げにつき、ASPAC とも十分連絡を取って進めて欲しい、②国際規約改正は 3 月の ASPAC 役員会で検討できるよう 1 月の国際役員会で提案して欲しいと 2 々の決議をおこなうと共に Federation 化につきヨーロッパの実情を次期 KI-EF 会長の Daniel Vigneron より聴取した。また今後の ASPAC 大会につき、2009 年のセブ大会の開催時期を 3 月 5-7 日から 3 月 12-14 日に改めること、2009 年のニュージーランド大会の登録料を 200US ドルから 250US ドルに引き上げることが認められた。(昨今の経済状況によりニュージーランド・サウスピーック地区は 2009 年の開催を辞退した。)